

算 数		東書（東京書籍株式会社）
総 評		<p>主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、各時間のめあてやまとめの明記、見通しをもって筋道立てて考えられるように配慮されており、考えを伝え合う時間や深い学びの時間の設定がされている。</p> <p>論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するために、多様な考え方の例を掲載するといった工夫がされている。</p> <p>「いかしてみよう」などから、日常生活の事象を数理的に処理する技能を身につけたり、よさに気づいたりすることができるよう工夫されている。</p> <p>随所に予想される子どものつぶやきや既習内容が掲載されているが、量が多く自ら問題意識をもって考える学習を展開するには、指導する際に配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、各時間のめあてやまとめの明記、考えを伝え合う時間や深い学びの時間の設定がされている。③</li> <li>○ 論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するために、多様な考え方の例を掲載するといった工夫がされている。④</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題場面が「自分たちの生活を見直し、よりよくしていくために」と設定され、日常生活の事象を数理的に処理する技能を身につけたり、よさに気づいたりすることができるよう工夫されている。③</li> <li>○ 導入・学習・仕上げの流れが一貫している。④</li> <li>○ 本時の問題に対する学習のめあてが毎時間設定され、見通しをもって筋道立てて考えられるように配慮されている。④</li> <li>○ 見開きでノート例を掲載し、数学的な表現を用いて事象を適切に表す力を養うための工夫がされている⑤</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年が2分冊になっており、小さい子どもが重く感じないように配慮されている。1年①はA版で見やすく、使いやすい。①</li> <li>○ さし絵や写真など、生活場面から算数の問題場面をイメージしやすくするためのものが多く、適切に配置されており、学校調査においても特に評価が高い。③</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の内容や過程を振り返る場の一つとして、単元の導入時には既習事項を確認するための場が設けられている。②</li> <li>○ 生活に生かすことができるよう「いかしてみよう」のページが設けられている。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に学習で用いる教具の付録がつけられ、ミシン目に沿って切り取るだけでなく使えるようになっている。①</li> <li>○ 表紙裏にあるQRコードを読み取ると、ウェブサイトに繋がり、インターネットを使った学習に取り組むことができる。</li> <li>○ 巻末の練習問題のページでは、2種類あり、児童の実態に応じて活動内容を変えられる工夫がされている。②</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成するよう配慮されているが、レイアウトに課題があり、児童によっては視点が分散してしまう可能性がある。④</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 随所に予想される子どものつぶやきや既習内容が掲載されているが、量が多く自ら問題意識をもって考える学習を展開するには指導する際に配慮を要する。③</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文字のポイントがやや小さい。②</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一単元の時数が長いものがある。①</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に教具付録がつけられているものもあるが、ないものもある。①</li> </ul>

算 数		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		<p>「算数お仕事インタビュー」のページで、色々な職業の方にインタビューをして、その仕事の中で算数がどのように役立っているのかを紹介することで、算数の学習が将来へと繋がることを示している。</p> <p>「プログラミングにちょうせん」のページが全学年に設定されており、力強く生き抜き、未来を切り拓くための学力向上に配慮されている。</p> <p>1年生では100の学習が140ページに記載されているという矛盾が生じている。</p> <p>巻末の練習問題が少なく、児童らが自ら選んで取り組める内容ではない。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 「算数お仕事インタビュー」のページで、色々な職業の方にインタビューをして、その仕事の中で算数がどのように役立っているのかを紹介することで、算数の学習が将来へと繋がることを示している。②</p> <p>○ 「プログラミングにちょうせん」のページが全学年に設定されている。④</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 学習した公式などを、順序を変えたり、見方を変えたりして問題場面を設定し、数学的な見方・考え方を働かされるような工夫をしている。①</p> <p>○ 単元末のたしかめの問題が見開き1ページ分の問題量が確保され、学習を振り返りながら学習の定着を図ることができるよう配慮されている。②</p>
	3 外的要素	<p>○ 指導者、子ども、対話の場面などが写真で表されている場面が多くあり、児童がイメージしやすい。①</p> <p>○ 1ページ内に使われている色が多すぎず、すっきりとしていて見やすい。挿絵がほのぼのとしたものが多い。③</p> <p>○ 登場する児童のイラストが、多様に取り上げられている。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 4年生の学習が「折れ線グラフと表」から始まるので、理科「天気のように」の学習する前に折れ線グラフの読み方・かき方を学ぶことができる。また、算数から数学への繋がりがわかるような単元の配列となっていて、目次にもその繋がりがわかるように明記されている。①</p> <p>○ 単元の導入場面設定が、他教科の学習とリンクするよう配慮されている。①</p>
	5 資料・その他	<p>○ 巻末のQRコードを読み取ると、ウェブサイトにつながり、グラフなどの作成のコンテンツや図形などのかき方の動画を、児童や保護者も活用することができる。①</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<p>○ 毎時間めあてが明記されているが、まとめについては記載が明確にしめされていない。③</p>
	2 内容の取扱い	<p>○ 1年生の1対1対応の学習が対応させにくい配列になっている。②</p> <p>○ 2年生の「100より大きい数」では具体物の操作がしにくいものが素材として取り上げられている。⑦</p>
	3 外的要素	<p>○ 合本で、分厚くて重い。（1年…300g、2年…400g）①</p> <p>○ 1ページ内に文字の大きさのちがいがあり、強調されていて見やすい部分もあるが、バランスに偏りが見られる。②</p> <p>○ 1年生では100の学習が140ページに記載されているという矛盾が生じている。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 巻末の練習問題が少なく、児童らが自ら選んで取り組める内容ではない。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 巻末に授業で使える教具が添付されているが、具体物の操作よりもアニメーションで確認の方が分かりやすい内容のものである。②</p>

算 数		学図（学校図書株式会社）
総 評		<p>主体的な学び、対話的な学び、深い学びについて「考えたいな」「解決したいな」などのマークを用いて明記されている。</p> <p>「深めよう」では、算数で学んだことを活用して、身の回りの事象を捉えたり、学習に生かしたりできるような設定になっており、児童が問題を解決したくなる主体的な学びに繋がる工夫がされている。</p> <p>色使いが多い所と少ない所の差があったり、資料の数が少なかったりする。</p> <p>具体物の操作よりもアニメーションで確認する方がわかりやすい内容のものが、授業で使用する教具として添付され、指導する際に配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ プログラミングに関する内容が取り上げられている。②</li> <li>○ 主体的な学び、対話的な学び、深い学びがマークを用いて明記されている。③</li> <li>○ 単元導入が、生活の中や算数の中から問題を見つける設定になっており、児童が問題を解決したくなる主体的な学びに繋がる工夫がされている。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大判を生かし、具体的な操作の写真や解決の道筋などを細かく提示することで、基礎的・基本的な概念や性質などを理解することができるよう配慮されている。②</li> <li>○ 単元の導入時は、マンガ形式で掲載され、児童の興味をひきつける内容になっている。③</li> <li>○ 「深めよう」では、算数で学んだことを活用して、身の回りの事象を捉えたり、学習に生かしたりする態度を養うように工夫されている。⑦</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 考え方モンスターという名で設定されたキャラクターで、数学的な見方・考え方を提示しているため、児童の興味を引く。③</li> <li>○ 適度な余白があり、全体的に見やすく、作図や表に表しやすい。②</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中学校(数学)へのかけ橋として別冊で用意されている。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末の補充の問題のページ数が多い。①</li> <li>○ 背表紙にあるQRコードを読み取ると、ウェブページに繋がり、インターネットを使った学習に取り組むことができる。</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャラクターやマンガで興味をひきつけるポイントはあるが、煩雑な部分があり、児童が主体的に学習するにはやや課題がある。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年、数の学習では絵と数の対応が分かりにくい。①</li> <li>○ 具体物の操作がしにくい物が素材として取り扱われている。③</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目次では重要な言葉が大きく、太く記されているが、見づらいところもある。②</li> <li>○ 色使いが多い所と少ない所の差がある。③</li> <li>○ キャラクターの種類が多く、児童が覚えられない。④</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 5年「単位量あたりの大きさ」と「速さ」の単元が離れており、つなげて学習しにくく、指導する際には配慮が必要である。①</li> <li>○ 6年分数のかけ算・わり算の配列が長い。①</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料の数が少ない。①</li> <li>○ 巻末に授業で使える教具が添付されているが、具体物の操作よりもアニメーションで確認する方がわかりやすい内容のものでもある。②</li> </ul>

算 数		教出（教育出版株式会社）
総 評		<p>「算数で使いたい考え方」のページでは、数学的な見方・考え方を引き出す言葉が整理されており、「広がる算数」では、学習した数学的な見方・考え方を広げた内容を示しているなど対話的学習に向けた配慮がなされている。</p> <p>全学年での内容の関連が明記されており、内容の系統性が分かりやすくなるよう工夫されており、また、社会科、理科、英語など、他教科との関連が図られている。</p> <p>数と計算領域の単元が続くことが多く、児童の興味・関心を持続させるために、指導する際には配慮が必要である。</p> <p>巻末の資料の中に、具体物を操作するのに、操作がしにくい素材のものもある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年「100より大きいかず」2年「1000より大きい数」など、単元名が学習内容を端的に表しており、主体的な学習を促すように工夫されている。③</li> <li>○ 「算数で使いたい考え方」のページでは、数学的な見方・考え方を引き出す言葉を整理し、対話的学習に向けて配慮されている。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「広がる算数」で、学習した数学的な見方・考え方を広げた内容を示している。①</li> <li>○ 学習時期に応じた季節感あふれる素材が使用されている。⑦</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題文のフォントが大きく見やすい。②</li> <li>○ 巻末に、用具の使い方が多くの写真を使って掲載されており、視覚的に分かりやすくまとめられている。③</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前学年での内容の関連が明記されており、内容の系統性が分かりやすくなるよう工夫されている。①</li> <li>○ 社会科、理科、英語など、他教科との関連が図られている。①</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 折り込みにあるQRコードを読み取ると、ウェブサイトにつながり、インターネットを使った学習に取り組むことができる。①</li> <li>○ 既習事項や学びの手引きのページが多く、振り返りで活用することができる。②</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各時間の学習のめあてが掲載されておらず、児童が主体的な学習を進める上で指導する際にやや配慮が必要である。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 具体物の操作がしにくいものが素材として取り上げられている。⑦</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年生用が年間通して1冊なので、重い。①</li> <li>○ メインの登場人物やキャラクターが多く、線が細いので見づらく、分かりにくい。③</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数と計算領域の単元が続くことが多く、児童の興味・関心を持続させるために、指導する際には配慮が必要である。①</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末の資料が、具体物を操作するのに操作がしにくい素材のものもあり、全体的な量も少ない。①</li> </ul>

算 数		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		<p>身の回りの事象やゲームなどを題材にした問題場面が多く、また、分度器、角の大きさを比べる薄紙、三角形の色棒など、工夫された資料が多数添付されており、児童が楽しく学習に取り組めるよう、工夫されている。</p> <p>具体物と図や数などとのつながりが分かりやすく配列されており、数学的活動を通して考えられるように配慮されている。</p> <p>1年生が合本のため、100の学習が134ページに記載されている。</p> <p>「単位量当たりの大きさ」と「速さ」が離れた単元になっており、指導する際に配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 身の回りの事象やゲームなどを題材にした問題場面が多く、児童が楽しく学習に取り組めるように工夫されている。また、2年生「1000を超える数」のように、単元名が主体的な学習をうながすように配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 具体物と図や数などとのつながりが分かりやすく配列されており、数学的活動を通して考えられるように配慮されている。① ○ 「図を使って考えよう」や「表を使って考えよう」といった単元が設定されており、見通しをもち筋道立てて考える問題解決の過程が活かされるように工夫されている。④
	3 外的要素	○ 軽量化に配慮されている。（1年…295g、2年上…265g、下…270g）① ○ 挿絵の色使いが児童にとって親しみやすいものになっている。③
	4 構成・配列	○ 演算決定に関わる図を1年生から大切に扱い、操作活動から図的表現へと系統立った構成に配慮している。① ○ 4年生（上）に「割合」の単元を設定するなど、割合の学習を系統立ててつまづきを解消できるように工夫している。①
	5 資料・その他	○ 教科書紙面にQRコードが多数掲載されており、読み取ると、学習の参考になるコンテンツが閲覧できる。① ○ 4年生には分度器、角の大きさを比べる薄紙、3年生には三角形の色棒など、工夫された資料が多数付いている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 工夫された資料やデジタルコンテンツが多く用意される中で、児童は興味を持って主体的に学習に取り組めるが、児童間の対話の場にはやや合わない。③
	2 内容の取扱い	○ めあてを明記しているが、まとめは明記されていない。① ○ 5年生「図形の面積」では、三角形の面積の求め方から始まる。倍積の考え方が捉えにくい。②
	3 外的要素	○ 1年生が合本のため、100の学習が134ページに記載されている。④
	4 構成・配列	○ 5年生「単位量当たりの大きさ」と「速さ」が離れた単元になっている。また、5年生「比例」と「変わり方」が別単元で、かなり離れている。①
	5 資料・その他	○ 2年上「表とグラフ」の好きな遊びカードは、学校現場の実態にやや合わない。②

算 数		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		<p>学習に必要な既習事項が確認できるように「次の学習のために」のページが設けられており、巻末にも前学年までの既習内容がまとめて掲載されているため、いつ学習したか児童自身が振り返ることができる配慮がなされている。</p> <p>「学び合おう」の場面が設けられており、対話的な学びができるよう配慮されている。</p> <p>巻末に「算数マイトライ」など3つのコースに分かれて、習熟度に応じた学習を進められるような配慮があり、図形や測定の内容で使用する切り取り式の資料が多数用意されているなど、児童が興味をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>他教科との関連や、教科等横断的な視点が少ない。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習に必要な既習事項が確認できるように「次の学習のために」のページが設けられており、巻末にも前学年までの既習内容がまとめて掲載されている。②</li> <li>○ 「学び合おう」の場面が設けられており、対話的な学びができるよう配慮されている。③</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末の「算数マイトライ」は3つのコースに分かれており、習熟度に応じた学習を進められるよう配慮されている。②</li> <li>○ 「Hello! Math」のページでは、学習したことをいかして日常の事象を数理的に処理したり、身の回りの事象の中にある数を取り上げて日常の事象を観察したりできるよう工夫されている。③⑦</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上下巻に分けられており、軽量化に配慮されている。①</li> <li>○ 問題文の文字が大きく太字で見やすい。②</li> <li>○ さし絵や写真が多く、視覚的に捉えやすくなるように配慮されている。③</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習内容の多い単元が6年「分数のかけ算」「分数のわり算」のように2つの単元に分けられており、児童の負担が少なくなるよう配慮されている。①</li> <li>○ 単元末に「わかっているかな?」「まちがしやすい問題」のページがあり、学習した内容を確実に習得できるよう工夫されている。②</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図形や測定の内容で使用する切り取り式の資料が巻末に多数用意されており、児童が興味をもって学習に取り組むことができる。②</li> </ul>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特になし</li> </ul>
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 具体物の操作をする際に、操作しにくい素材が取り上げられていたり、操作しにくいページ割がされていたりする箇所がある。①</li> </ul>
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表紙のデザインがシンプルすぎて、児童が親しみにくい。①</li> </ul>
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 他教科との関連や、教科等横断的な視点が少ない。①</li> </ul>
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に、切り取って使用できる資料があるが、ない学年もあり、全体的に量が少ない。①</li> <li>○ QRコードが表示されておらず、デジタルコンテンツとのリンクがしにくい。①</li> </ul>